

取扱説明書

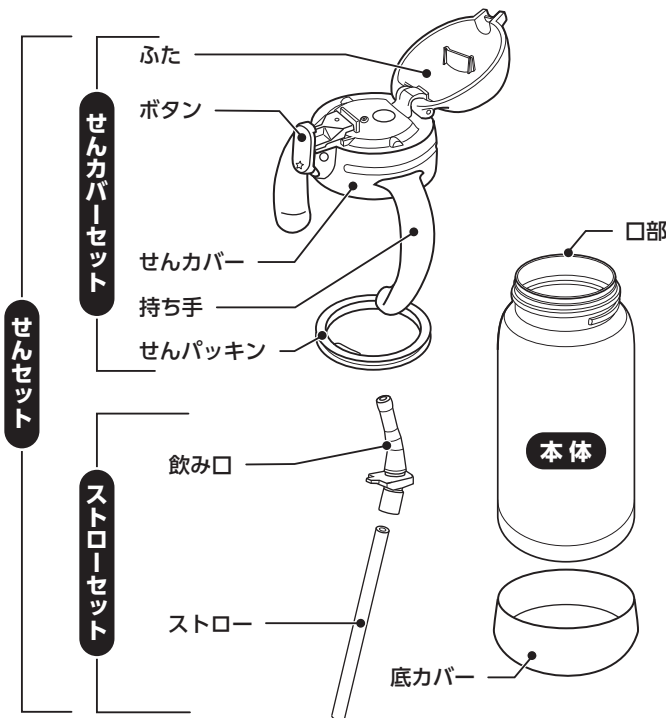
ステンレス クールボトル
SQ-DB30A 型

ご使用前に必ずお読みください。

お読みになったあとは大切に保管してください。

●ご使用ごとに各部品がつけられて
いることをご確認ください。

各部のなまえ



●お買い上げの製品
と本書に記載した
イラストは異なる
ことがあります。

「ZOJIRUSHIオーナーサービス」 で製品登録をお願いいたします。

ZOJIRUSHIオーナーサービスでは
ご登録いただいたお客様に消耗部品
の特別価格販売など様々な特典を
ご用意しています。

「ZOJIRUSHIオーナーサービスWEBサイト」

<https://www.zojirushi-support.jp/>

- 「ZOJIRUSHIオーナーサービス」の登録に
ついてはパソコン・スマートフォン・タブレット
といった機器が必要です。
- 本サービスは、日本国内に居住する個人の
お客様に限り、日本国内でのみ利用可能です。
- 通信費はお客様の負担となります。ご了承
ください。



安全上のご注意 必ずお守りください

お使いになる人や他の人への危害、財産への損害を未然に防止するため、必ずお守りいただく
ことを説明しています。

■誤った使い方をしたときに生じる危険や損害の程度を、次の区分で説明しています。

- | | |
|--------------------------------------|--|
| ⚠ 警告 死亡や重傷に結びつく
恐れがある内容です。 | ⚠ 注意 軽傷または物的損害に結びつく
恐れがある内容です。 |
|--------------------------------------|--|

■お守りいただく内容を、次の区分で説明しています。

- | | |
|---------------------------|-------------------------------|
| ⊘ してはいけない「禁止」内容です。 | ! 実行しなければならない「指示」内容です。 |
|---------------------------|-------------------------------|

⚠ 警告

- ⊘ 保護者の目の届かないところで使用させない。
乳幼児のいたずらには十分注意する
けがなどの恐れがあります。
- ⚠ 熱い飲み物は絶対に入れない
やけどなどの恐れがあります。

⚠ 注意

- | | |
|--|--|
| <ul style="list-style-type: none"> ⊘ 製品専用の部品以外はつけない
改造・分解修理はしない | <ul style="list-style-type: none"> ⚠ 電子レンジでの加熱はしない
火花が飛び恐れがあります。
また、変形・変色の原因になります。 |
| <ul style="list-style-type: none"> 製品を激しく振ったり、持ち手を持って
振り回さない | <ul style="list-style-type: none"> ⚠ 直火（ガス台など）・電気ヒーター・
IH調理器・IHクッキングヒーターなどの
上に載せない
火災・故障の恐れがあります。 |
| <ul style="list-style-type: none"> 真空層から水の音がする場合は
使用しない
真空層からしみ出た
水を飲み体調不良を
起こす恐れがあります。 | <ul style="list-style-type: none"> ⚠ 落とす、ぶつけるなど強い衝撃を与えない
製品の破損、保冷性能が低下する原因に
なります。 |
| <ul style="list-style-type: none"> 顔をなどを近づけた状態でボタンを押さない
ふたが開き、飲み口が飛び出して顔などに
当たり、けがをする恐れがあります。 | <ul style="list-style-type: none"> ⚠ 自動車走行中は飲まない |
| <ul style="list-style-type: none"> 飲み口を噛んだり強く引っ張ったりしない | <ul style="list-style-type: none"> ⚠ 次の物は絶対に入れない
●ドライアイス・炭酸飲料など
飲み物がふき出たり、せんセットが飛び
原因になります。 |
| <ul style="list-style-type: none"> 落とすと危険なため、次のことはしない
●ふた・飲み口を持って運ぶ
●底カバーを持って逆さにする | <ul style="list-style-type: none"> ●みそ汁・スープ・昆布茶など、塩分を
多く含んだもの
本体内部がさびたり、保冷性能が低下
する原因になります。 |
| <ul style="list-style-type: none"> 飲み物の保冷以外に使用しない | <ul style="list-style-type: none"> ●調乳したミルク・牛乳・乳飲料・果汁など
腐敗の原因になります。 |
| <ul style="list-style-type: none"> ストーブ・コンロなど火のそばに近づけない
やけど・製品の故障の原因になります。 | <ul style="list-style-type: none"> ●果肉・お茶の葉など
詰まりや漏れる原因になります。 |

- ❗ 本体の絵柄がはがれるため、つめや固いものでひっかいたり、こすったりしない
- 本体外側の底に貼っているシールははがさない
故障の原因になります。
- シール
- 製品に振動や衝撃が加わったときや製品内の圧力が上がったときに飲み口から飲み物がふき出す場合がありますので、次のことはしない
- ふたを開けたまま放置
 - せんセットのふたを開けた状態で、せんセットの本体へのつけはずし

- ❗ 飲み物の量はA部の位置までにする
入れすぎてせんセットをつけると、飲み物があふれたり、あとから漏れる原因になります。
- 飲み物の位置**
- 本体内側
- A部
- 飲み物
- 使用後は製品を洗う
特にスポーツ飲料を入れて使用したあとは、すぐに本体内側・本体口部・せんセットをよく洗う
腐敗・カビ発生・におい移り・変色・漏れる原因になります。
また、本体のさび・穴あきの原因になります。

各部品は確実に組み立てた状態で本体につける

飲み物が、漏れないことを確認してから使用する

飲み物はその日のうちに飲みきる
長時間放置した場合、飲み物が腐敗する原因になります。また飲み物がふき出たり、せんセットが飛び原因になります。

バッグなどに製品を入れる場合は、漏れの原因になるため、ボタンが押されたり、持ち手が回らないように注意する

氷が大きくて入らない場合は、あらかじめ小さく砕いてから入れる

無理やり押し込むと製品が変形し、故障や漏れる原因になります。

万一の漏れや結露を防ぐために、バッグなどに入れるときは製品を縦にして入れる



飲み口内部に飲み物が残っていると、ふたを開けたときに飲み物が飛び散る場合があるので注意する

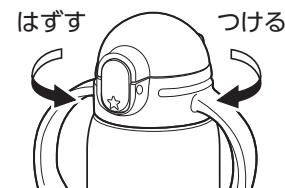
使い方

- ご使用前にお手入れ方法に従って十分に洗ってください。
- 製品の破損や漏れる原因になるため、飲み物を飲むとき以外は、ふたを閉めた状態にしてください。
- 製品の破損や漏れる原因になるため、せんセットはふたが開いた状態で、つけはずししないでください。
- せんセットの取り付け、ふたの開閉のときは製品を立てた状態で行ってください。

1 ①本体からせんセットをはずし、飲み物を入れる

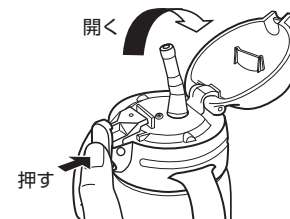
②せんセットを確実につける

- せんセットはおとなの方がつけてください。



2 ふたを開けて飲み物を飲む

ボタンを押し、ふたを開き、飲み口から飲み物を飲む



3 飲み終わったら、ふたを閉める

ふたをカチッと音がするまで確実に閉める

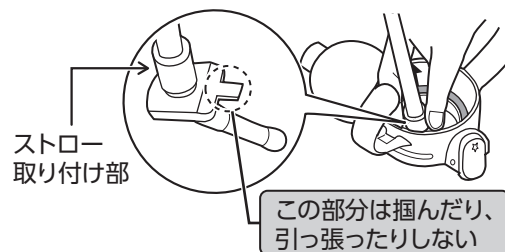


せんセットの分解方法

1 ボタンを押してふたを開ける

2 ストローセットをはずす

ストローセットのストロー取り付け部を持ち、せんカバーからはずす

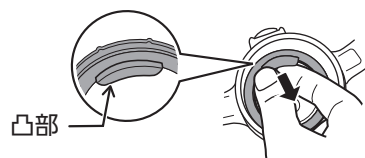


3 ストローを飲み口からはずす



4 せんパッキンをはずす

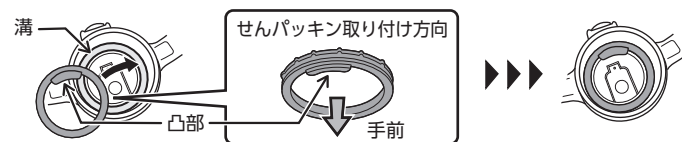
せんパッキンの凸部を持ち、せんカバーからはずす



せんセットの組立方法

1 せんパッキンをつける

- せんパッキンの凸部が手前になるよう、せんカバーの溝に確実に押し込んでください。
- せんパッキンに浮いた箇所がある場合は、均等になるように直してください。



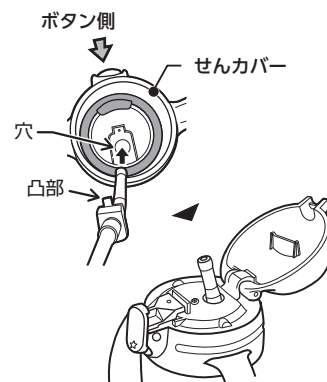
2 ストローを飲み口につける

- ストロー端面が飲み口下部の穴から、つき当たるまで差し込んでください。

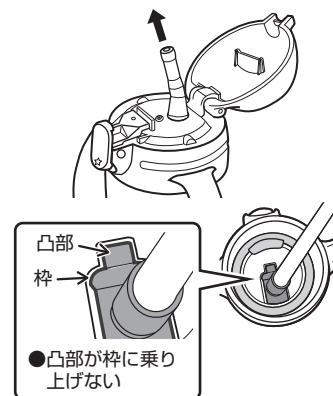


3 ストローセットをつける

- ① 飲み口の凸部をせんカバーのボタン側に向け、飲み口先端をせんカバーの穴に通す



- ② 飲み口先端を矢印の方向に引き上げ、しっかりとセットする
(ストローセットが正しくセットできていないと、漏れの原因になります。)



お手入れ

- ににおい・汚れの付着、カビ発生を防ぎ、いつまでも清潔にご使用いただくために、ご使用後は必ずお手入れをしてください。
- 必ず分解してからお手入れしてください。(P.5「せんセットの分解方法」参照)

お手入れ時の注意

製品が損傷する原因になりますので、以下のことに注意してください。

- 煮沸はしないでください。また、食器洗い乾燥機・食器乾燥器などは使用しないでください。(せんパッキン・飲み口は除く)
- シンナー・ベンジン・みがき粉・研磨剤入り洗剤・たわし類(ナイロン・金属製など)・メラミンスポンジ・スポンジのナイロン面などは使用しないでください。
- 塩素系漂白剤は使用しないでください。また、本体外側の塗装・印刷・シールは、塩素系以外の漂白剤でも、はがれる原因になるため、お手入れには使用しないでください。
- 本体は丸洗いができますが、つけ洗い(水中に放置)はしないでください。
- 本体内側を傷つけないように洗ってください。
- 長期間ご使用にならない場合は、ぬるま湯か水で十分洗い、よく乾燥させて高温・多湿を避け保管してください。

お手入れ方法

せんセット

- ①ぬるま湯で薄めた台所用中性洗剤をスポンジに含ませて洗う
- ②すすぎ洗いのあと、水気が残らないように乾燥させる
- 洗にくい部分は市販の小型ブラシなどで洗ってください。
- 飲み口とストローの内側は、強い水流で十分に洗い流してください。

部品名		ふた・せんカバー・ストロー	せんパッキン・飲み口
洗い方			
流水洗い		○	○
つけ洗い		○	○
ピカボトルシリーズ ステンレスボトル用洗剤		○	○
漂白剤	酸素系	○	○
	塩素系	×	×
薬液消毒		×	○
煮沸消毒		×	○
食器洗い乾燥機 食器乾燥器 ※		×	○

- ※食器洗い乾燥機・食器乾燥器や洗剤の取扱説明書をご確認の上、ご使用ください。
 ※業務用の食器洗い乾燥機・食器乾燥器は使用できません。
 ※部品をヒーター部分に落とさないでください。
 発煙・変形などの原因になります。

お手入れ つづき

本体・底カバー

- ①ぬるま湯で薄めた台所用中性洗剤をスポンジに含ませて洗う
- ②すすぎ洗いのあと、水気が残らないように乾燥させる

- お手入れのときは、「ピカボトルシリーズ ボトル用スポンジ」をご利用ください。(別売品) (下記 参照)

赤さび状の斑点や水アカ	①食酢を約10%加えた湯を本体内側に入れる ②せんセットをつけずに30分～1時間置く ③本体内側をよく洗う
茶しぶ・コーヒーの こびりついた汚れ (本体内側・せんセット)	■「ピカボトルシリーズ ステンレスボトル用洗剤」をご利用ください。(別売品) (下記 参照) ●洗浄のときはせんセットを本体からはずしてください。

ピカボトル シリーズ

- お手入れにはピカボトルシリーズをおすすめいたします。

商品名 (ピカボトルシリーズ)		品番
ステンレスボトル用 洗剤	パウダータイプ(10g×4包入り)	SB-ZA01
	タブレットタイプ(8錠入り)	SB-ZB01
ボトル用スポンジ		MB-AA01

故障かなと思ったとき

症 状	原 因	処 置
せんセットから飲み物が漏れる	ストローセット・せんパッキンが正しく、しっかりつけられていますか。	ストローセット・せんパッキンの取り付け位置や方向・浮きがないことを確認してください。 (P.6「せんセットの組立方法」参照)
	せんセット(せんカバーセット・ストローセット・せんパッキン)が汚れていませんか。	お手入れ方法を参考にしてください。 (P.7「お手入れ」参照)
	飲み物を入れすぎていませんか。	少量の飲み物を捨て、正しい量にしてください。 (P.3「飲み物の位置」参照)
飲み物や本体内側・せんセットがにおう	飲み物を長時間入れたままにしたり、本体内側・せんセット・せんパッキンに茶しぶなどの汚れが付着していませんか。	お手入れ方法を参考にしてください。 汚れが落ちにくい場合は「ピカボトルシリーズ ステンレスボトル用洗剤」をご利用ください。 (P.7「お手入れ」参照)
保冷が効かない	十分に冷たい飲み物を入れていますか。	十分に冷たい飲み物を入れてください。 あらかじめ本体に冷水を入れ、1分程度予冷しておくとお保冷に効果的です。
本体を振ると「シャカシャカ」という音がする	保冷効果を高めるために、本体内部に入れている金属箔がこすれて出る音です。異常ではありません。	

部品の交換・購入について

- 損傷した場合は、新しい部品と交換(有料)してください。
- お買い求めの際には、製品の品番をご確認のうえ、お買い上げの販売店でお求めください。
(ホームページでのご購入は下記の「ホームページのご案内」参照)

部品名 (P.1「各部のなまえ」参照)	部品番号
せんカバーセット(せんパッキン含む)	BS265804L-03
せんパッキン	BS265008M-00
ストローセット(飲み口、ストロー)	BS265805M-01
底カバー	BS265011M-03

- せんパッキン・ストローセット・底カバーは消耗品です。1年を目安にご確認ください。
- せんセットなどの樹脂は、食品衛生上安全な材料を使用していますが、ザラザラしてきたり、損傷してきた場合は新しい部品に交換(有料)してください。
- 補修用性能部品※の保有期間は、製造打ち切り後5年間です。
※性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

お客様ご相談窓口

修理・お取り扱い・消耗品や部品のご購入などのご相談は、まずお買い上げの販売店にお問い合わせください。ご転居やご贈答品などでお困りの場合は、弊社の窓口「お客様ご相談センター」にお問い合わせください。所在地・電話番号などは変更になることがありますので、あらかじめご了承ください。

お客様ご相談センター



0120-345135

受付時間 9:00～17:00

月曜日～金曜日(祝日・弊社休業日を除く)

- 一部のIP電話など、フリーダイヤルがご利用いただけない電話でのお問い合わせ
………… TEL (06) 6356-2451 (有料)
 - FAXでのお問い合わせ
………… FAX (06) 6356-6143 (有料)
- 製品の「品番・お問い合わせ内容」と、お客様の「お名前・ご住所・電話番号・FAX番号」をご記入のうえ、お問い合わせください。

〒530-0043

大阪市北区天満1丁目19番9号

お客様からご提供いただく「お名前・ご住所・電話番号など」の個人情報は、製品のアフターサービスおよびその後の安全点検活動のために、弊社グループ会社および協力会社との間で共同利用させていただきます場合がございますのでご了承ください。

ホームページのご案内

象印マホービン お客様サポート

<https://www.zojirushi.co.jp/toiawase/>



象印マホービン株式会社